

石橋林太郎とつながろう!!

最新の情報や活動を
発信中!!
みなさまに石橋林太郎の
生の声を届けます!!

情報
た
だ
いま
ま
発
信
中
!



石橋林太郎公式Webサイト いしばしりんたろう 🔍 検索

Twitter



@1484_Rintaro 🔍 検索

Instagram



ishibashi_rintaro 🔍 検索

Facebook



石橋林太郎 🔍 検索

プロフィール

昭和53(1978)年5月2日生まれ 午年
 広島市安佐南区出身。家族は妻と娘
 安田幼稚園、安田小学校、広島大学附属中・高等学校卒業
 2001年 6月 大阪外国語大学(現・大阪大学外国語学部)中退後、
 スリランカで佛教を学ぶ
 2002年 9月 帰国後、広島県議会議員事務所、民間企業などに勤務
 2015年 4月 広島県議会議員選挙に広島市安佐南区選挙区より初当選(10,125票)。
 文教委員長、自民党広島県連青年局長などを歴任
 2019年 4月 再選。建設委員長、自民党広島県連青年局長などを歴任
 2020年12月 自民党広島県連の公募により第三選挙区支部長候補に選出
 2021年 1月 党本部より第三選挙区支部長に内定
 同年 4月 広島県衆議院比例区第二支部長に就任
 同年 7月 次期衆議院議員選挙に挑戦するため広島県議会議員を辞職

【資格・趣味・特技など】
 資格/防災士、
 ソフトボール第三種審判員
 趣味/サッカー、フットサル、ゴルフ、
 読書、詩吟など
 特技/革細工と英語
 【TOEIC 970点(2005年)】

【主な役職・所属など】
 広島市ソフトボール協会 会長
 安古市町商会 顧問/青年部員
 一般社団法人広島青年会議所OB
 自民党広島県衆議院比例区第二支部長
 自民党広島県第三選挙区支部長内定者
 【好きな言葉】
 「春風接人」「積小為大」など

自由民主党広島県衆議院比例区第二支部
 連絡先
 〒731-0124 広島市安佐南区大町東2-15-7
 TEL 082-836-3444 FAX 082-836-3343
 メール info@ishibashirintaro.com

人にやさしく、くにに誇りを。
 —日本らしい日本へ—

皆さんは日本という国が好きですか?
 私は大好きです。日本人であることを誇りに思っています。
 しかし、かく言う私も学生の頃は、自分が生まれ育ったこの国がどんな
 国なのか、あまり考えたことはありませんでした。むしろ、なんとなく「日本は
 歴史上悪いことをした」などという意識さえありました。そんな私は当時、自
 分の国のことを堂々と「好きだ」とはなかなか言えなかったのです。

しかし、私は「国旗・国歌問題」をきっかけに近代史を学び直しました。
 すると、日本の近代とは、西洋中心の人種差別に敢然と立ち向かい、ア
 ジア諸国の独立を援け、世界平和の実現に寄与せんとした誇るべき理
 想を掲げた時代であったことを知りました。それは、私の中の「日本」の姿
 が大きく変わった瞬間でした。

また、海外生活を通じて外から客観的に母国を見つめ直す機会を得
 たことも幸いでした。

この世のあらゆるものに命を感じ、それへの感謝と畏れを忘れない繊
 細な感性。他者への謙虚な気持ちから発せられる数々の美しい言葉。理
 を悟り、具体的な事柄の修練で人格を高めようとする「修道」の考え方。
 争いよりも調和を社会生活の中心に置く「和」の精神…。こうした日本独
 自のものの方への自覚が、今の私のアイデンティティを支えています。

今、私たちは国内外に多くの課題や問題を抱えています。しかし、まさ
 に命を懸けてこの国を守り抜いた先人たちの苦勞を想うとき、私たちは
 今を憂いてばかりはいられません。人にやさしく、くにに誇りを持って、そん
 な国へ。日本らしい日本への歩みをともに進めていこうではありませんか。

令和3年 夏

石橋林太郎



人にやさしく、くにに誇りを。

自由民主党広島県衆議院比例区第二支部長 いしばしりんたろう

石橋林太郎

誇りある日本の未来のために!

石橋林太郎の目指すもの

人

人づくり

国民みんなが信頼し合い助け合う、思いやりあふれる社会に向けた人づくり

人の一生の中で、乳幼児期から思春期にかけて「こころ」を育むことはとても大切です。国の宝である子供たちの健全育成のため、子育て家庭への経済的支援や家庭教育支援、孤立を防ぐための地域の仕組みづくりなどに取り組みます。

全ての子供の学びを保障するための義務教育改革に取り組むとともに、一人ひとりが大切にされ、ライフプランやライ

フステージに応じた学び方を選択できる「人生100年時代」に相応しい教育環境の実現に取り組みます。

石橋林太郎は、「国づくりとは人づくり」の信念の下、老いも若きも国民みんなが信頼し合い助け合う、思いやりあふれる社会の実現に向けた人づくりを進めます。

まち

まちづくり

地域の声に耳を傾け、地域の人々と共に進める持続可能なまちづくり

誰も皆、生まれ育った「ふるさと」には特別な思いがあるのではないのでしょうか。加速する少子高齢化と人口減少の前に、私たちの「ふるさと」は、都会も田舎も関係なく様々な課題に直面しています。そんな厳しい時代だからこそ、官民の垣根を越えて共に知恵を出し汗をかく努力が必要です。

自然災害の激甚化が指摘される今、治山・治水対策などを通じた防災・減災対策を強力に推進します。経済は暮らしの

基盤です。中小企業・小規模事業者などの支援や、デジタル技術の活用などを通じた地域経済の活性化に取り組みます。また、暮らしや文化の継承など地域活動の場としてのコミュニティの再生などを通じて地域の活力を取り戻します。

石橋林太郎は、地域の声に誠実に耳を傾け、地域の人々と共に持続可能なまちづくりを進めます。

くに

くにづくり

国民を守り、今を生きる私たち、明日を生きる子供たちが誇りを持てるくにづくり

私たちの祖国・日本には、悠久の歴史に育まれた独自の文化や伝統、風土や道徳が息づいています。先人からの贈り物であるこうした「価値あるもの」を、心を込めて守り育て、未来へつないでいくことは、私たち大人の果たすべき役割であると信じます。

また一方で、昨今の東アジア情勢は、私たちの平穏な暮

らしに対する重大な脅威となっています。国民の生命・財産を守るという国家の第一義的な役割を果たすために、総合的な安全保障体制の構築は急務です。

石橋林太郎は、国民を守り、今を生きる私たち、明日を生きる子供たちが誇りを持てるくにづくりを進めます。

